

地区予選エントリー種目に限り 8 位入賞者以外で次の記録に到達した人は、7月6日(日)に三重交通Gスポーツの杜伊勢で行われる第41回三重県小学生陸上競技大会の参加資格が得られる。

(2025年4月1日～5月17日の期間の公認記録のみ有効 ただし、地区予選会についてはその限りではない)

県大会出場制限について

① 1 人 1 種目とする。(個人種目とリレーは兼ねられない)

② リレー種目は地区予選からのメンバーを変更することはできない。(全国大会も同様)

	男子	女子
1年60m	12"50	12"70
2年60m	12"00	12"20
3年60m	11"20	11"70
4年100m	17"50	18"00
5年100m	16"50	17"00
6年100m	16"00	16"50
コンバインドA	1100点	950点
コンバインドB	1200点	1000点

小学生大会注意事項

1.トラック競技

①スタートの合図は英語で行う。

②スタートはクラウチングスタートを原則とする。スターティングブロックは使用しなくても良い。

但し、1・2年生はスターティングブロックを使用しない。

③リレー競走(男女混合4x100mR)は男女各2名から編成され、走順は自由とする。

補欠を含み男女 3 名 ずつ計 6 名まで編成できる。

④リレー競走におけるテイク・オーバー・ゾーンは基準点から手前20m後ろ10mの合計30mとする。

テイク・オーバー・ゾーン外から走り出してはならず、ゾーンの中でスタートしなければならない。

⑤リレー競走に出場する選手のユニフォームは原則としてチームの全選手とも同一デザインとする。

ただし、男女による型の違いは認めるものとする。

⑦80mハードルは、ハードルの高さ70cm、ハードル間7m、ハードルの台数9台、

スタートから第1ハードルまで13m、最終ハードルからフィニッシュまで11mとする。

2. フィールド競技

①走高跳の跳び方は「はさみ跳び」とし、脚が最初にバーを越え、マットへの着地は足裏からとする。

②走高跳は、自分が申告した高さから試技を開始し、2 回続けて失敗した時点で終了とする。

③走幅跳、ジャベリックボール投は全員2回の試技とする。

④ジャベリックボール投の助走距離は15m以内とする。

⑤ジャベリックボール投の試技の際には、ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げることにする。

* 羽だけを持って投げることは禁止する。

3. コンバインド競技

①本大会におけるコンバインド競技は以下の順で行う。

コンバインド A: 80mハードル、走高跳

コンバインド B: 走幅跳、ジャベリックボール投